

## 第72回全日本実業団卓球選手権大会 実施要項

(※コロナ禍の状況により大会要項が変更される場合がございますのでご承知おきください。)

- (1) 名称 第72回全日本実業団卓球選手権大会
- (2) 期日 2022年6月30日(木)～7月3日(日)
- (3) 会場 アミノバリューホール(鳴門県民体育館)  
JR鳴門駅から徒歩約25分、タクシーで約5分  
〒772-0017 徳島県鳴門市撫養町立岩字四枚61番地 TEL:088-685-3131
- (4) 主催 公益財団法人日本卓球協会、一般社団法人日本卓球リーグ実業団連盟
- (5) 主管 一般社団法人徳島県卓球協会、鳴門市卓球協会
- (6) 後援 厚生労働省、徳島県、徳島県教育委員会、(公財)徳島県スポーツ協会、鳴門市、  
(予定) 鳴門市スポーツ協会、NHK徳島放送局、四国放送、徳島新聞社
- (7) 競技種目 ①男子団体戦 ②女子団体戦
- (8) 試合方法 ①チームは監督1名、選手4名～5名を登録し、4シングルス・1ダブルスで編成し、3番目にダブルスをおき、3点先取法により行う。又、各選手は単複に重複して出場することができるが、1・2番の選手で3番のダブルスを組むことはできない。第1ステージは3ゲームマッチ、第2ステージは5ゲームマッチとする。なお、ダブルスは全てのステージにおいて3ゲームマッチとする。  
②外国籍の選手は全種目とも、各試合で単・複いずれか1回のみ出場とする。  
③競技は、第1ステージはリーグ戦(男子は原則3チームリーグ、女子は8ブロックとし、原則4チームリーグとする)、男女とも第2ステージはトーナメントで行う。但し、男子は2019年度大会ベスト8のチームのみ、第2ステージから出場する(欠員が生じた場合は、組合せ委員会で決定し補充する)。また、女子は全チームとも、第1ステージから出場する。なお、女子は33チーム以上参加の場合は原則3チームリーグとする。  
2021年度(第71回全日本実業団卓球選手権大会)の大会中止により、第72回大会のランキング推薦出場チームはありません。(男女とも、日本リーグ1部・2部の全チームは推薦)  
男女ともスーパーシードは廃止。(2021年度より)
- (9) 競技日程 (参加チーム数により変更あり)
- |    |        |        |  |
|----|--------|--------|--|
| 6月 | 30日(木) | 11:00～ | 開会式  |
|    |        | 12:00～ | 男子:第1ステージ                                    |
| 7月 | 1日(金)  | 9:00～  | 男子:第1ステージの一部、第2ステージ1～2回戦<br>女子:第1ステージ、第2ステージ |
|    | 2日(土)  | 9:00～  | 男子:第2ステージ3回戦～準々決勝<br>女子:第2ステージ準々決勝まで         |
|    | 3日(日)  | 9:00～  | 男女準決勝～決勝                                     |
|    |        | 15:00～ | 表彰式、閉会式                                      |
- (10) 競技ルール ①現行の日本卓球ルールによる。  
②テーブルはグリーン又はブルーを使用する。  
③使用球は、JTTA公認プラスチック球;40mmホワイトのみとする。  
④ゼッケンは2022年度(公財)日本卓球協会指定のものを使用すること。  
⑤競技用のユニフォームは(公財)日本卓球協会の公認マークがついたものとし、競技用シャツは明らかに異なった色のものを2着以上持参すること。  
⑥ラバーをラケット本体に貼る場合、揮発性有機溶剤を含んでいないものとしてJTTAが公認した接着剤のみを使用すること。
- (11) 参加資格 ①各都道府県の予選を勝ち抜いたチームならびに推薦出場チームを構成する選手は2022年度(公財)日本卓球協会選手登録をし、監督は当該年度(公財)日本卓球協会役職者登録をする。監督は必ず役職者章を大会時、腕に付ける事。選手は段級制規程(注1参照)に定められた有段者とする。尚、申し込み後の監督、選手の変更、追加は男子は開会式まで、女子は2日目の午前9時までに変更届を提出すること。それ以後の変更は認められない。  
②チーム編成は、原則として同一都道府県内の同一官公庁・警察署・消防署・工場・会社・商店・学校(以下団体という)単位とし、2022年4月30日以前から引続き当該団体に正社員、正職員、契約社員(1年以上の契約)または嘱託(1年以上の契約)として勤務(所属)している加盟会員とする。(学校の場合、学生、生徒を除く)

③②の条件でチーム編成ができない場合、同一都道府県内および他都道府県にある同一名称のつく支局・支社及び各工場等とチームを統合してもよい（チーム名にA, B,などを冠したものは同一チームと見なす）。その場合、他都道府県登録選手2名までをチームに加えることを認める。ただし、その選手の本来所属している団体が大会出場（予選会を含む）している場合、関連他チームへ加わることはできない。また、予選会で敗れたチームからの補充はできない。

④③を適用する団体は、各都道府県の予選会および本大会への申込書にその旨を明記すること。

⑤各都道府県代表は、各都道府県卓球協会（連盟）主催の予選会もしくはその他適切な方法により選出されたものであること。

⑥推薦出場チーム

男・女共、日本リーグ1部・2部の全チーム

(12) 参加数 前記の推薦出場のチームを除いて、各加盟団体の代表チーム数を下記の通りとする。

	都道府県	代表チーム数
男子	徳島（開催地）、埼玉、東京、神奈川、大阪	5
	上記以外の道府県	3
女子	徳島（開催地）、東京	5
	上記以外の道府県	3

※直近3年間で代表枠を1回でも満たした下記加盟団体は上記枠以外に1枠増枠する。  
(2021年度より廃止)

(13) 参加料 1チーム 50,000円

(14) 申込方法 大会申込システムを使用して申し込むこと。なお、主管地へはデータを本会よりメールで送付する。参加料は加盟団体より①現金書留又は②振込にて、（公財）日本卓球協会宛送金のこと。

① 〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4-2 Japan Sport Olympic Square  
（公財）日本卓球協会 宛

TEL：03-6721-0921 FAX：03-6721-0931

② 振込先：みずほ銀行 渋谷支店 当座 No.5337 公益財団法人日本卓球協会

※送金内訳表は現金書留の場合は同封、振り込みの場合はメール、郵送、FAXなどで本会へ送ること。 メール：[jigyoku@jtta.or.jp](mailto:jigyoku@jtta.or.jp)

(15) 申込締切 2022年5月6日（金）までに申込手続きを完了すること。  
申込締切日以降は大会申込システムにアクセスできない。締切期日を厳守すること。

(16) 宿泊 後日、旅行代理店より各都道府県の加盟団体へ連絡する。

(17) その他

- ①監督会議：書面にて行う。（本会HPにて掲載予定）
- ②練習会場は設けない。試合前の対戦相手との練習のみとする。最終日のみ練習時間を設ける。
- ②やむを得ない事情で本大会を棄権する場合は、必ず各都道府県の加盟団体より主管地及び本会宛へ指定用紙にて連絡すること。
- ④病気、事故に備えて、各自健康保険証を持参して下さい。けが等の場合には、可能な応急処置はしますが、各自の責任に帰することとします。
- ⑤大会参加中、万一事故のあった場合は、本会の「会員お見舞い制度」の範囲内で対応いたします。
- ⑥個人情報の取り扱いに関して  
大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、それ以外の目的に利用することはありません。詳細につきましては本会ホームページにてご確認下さい。
- ⑦本大会は無観客で開催する。
- ⑧当日試合のないチームは入館できない。

第 72 回（2022 年度）全日本実業団卓球選手権大会推薦出場チーム

※ 日本リーグ 1 部・2 部に所属するチームは推薦出場となる。

男 子		女 子	
1	( )	1	( )
2	( )	2	( )
3	( )	3	( )
4	( )	4	( )
5	【 該 当 な し 】 ( )	5	【 該 当 な し 】 ( )
6	( )	6	( )
7	( )	7	( )
8	( )	8	( )
ベ ス ト 16	( )	ベ ス ト 16	( )
	( )		( )
	( )		( )
	【 該 当 な し 】 ( )		【 該 当 な し 】 ( )
	( )		( )
	( )		( )
	( )		( )
ベ ス ト 24	( )		( )
	( )		( )
	( )		( )
	【 該 当 な し 】 ( )		( )
	( )		( )
	( )		( )
ベ ス ト 32	( )		( )
	( )		( )
	( )		( )
	【 該 当 な し 】 ( )		( )
	( )		( )
	( )		( )

注 1) 段級制規程要約（出場回数）

段位取得について（平成 4 年 3 月の理事会・評議員会で承認された等級制（現段級制）規程改正に基づく）

- ①全日本社会人選手権大会 ②全日本選手権大会（マスターズの部）③全日本選手権大会（一般・ジュニア）
- ④全日本選手権大会（団体の部）⑤全日本実業団選手権大会

上記 5 大会に出場する者は、規程に基づく下記の段位を必ず取得していなければならない。この規程を無視した者は出場が取り消される場合があるが、翌年度の同一大会への参加はできない。ただし、全日本選手権（マスターズの部）の 70 歳以上の種目については、下記の規程によらず、有段者であることを条件として、その段位を問わないものとする。

段位取得規程要約（平成元年以降）	
(ア) 初出場者	初段
(イ) 同一大会 3 回目出場者	2 段
(ウ) 同一大会 5 回目出場者	3 段
(エ) 上記①及び③大会（一般）単または複ベスト 16 入り経験者	4 段
(オ) 上記①及び③大会（一般）単または複ベスト 4 入賞経験者	5 段
(カ) 上記①及び③大会（一般）単または複の優勝者	6 段